

糸ばたか いぎ

2021年 秋冬号
(株)アナンダ
〒408-0033
山梨県北杜市長坂町白井沢 2995

NZとUKから今年もたくさん入荷!!

フリース荷開き祭

11月20日(土)・21日(日)・22日(月)



今年のフリース



チェビオット、ウェンズリーデル、ブルーテクセル、ブルーフェイス、キャッスルミルク、エクスモアホーン、ヘブリディアン、アイスランドック、ライランド、シェットランド、メリノxシェットランド、ティースウォーター、ゴットランドxメリノ、アルパカなど。



ロムニー、コリデール、ペレンデール、イングリッシュラスター、リンカーン、シュロプシャー、クーブワース、ラスターxペレンデール、メリノ、コーモ、ポルワス、ハーブブレッド、ゴットランドなど。

ライランドのチャンピオンフリース (イギリス)



新しい売り場に素敵なフリースが約800頭!

なんといっても実物を見て触って選ぶのが一番。アナンダの設備も便利に進化中! 予約の必要はありません。なるべくたくさんのお友達を連れてきてください。当日来られない方は、フリース見本帳、またはネット店をご利用ください。品揃えが違うのでそれぞれ楽しめます。

フリースを使って講習会開催!

選ぶ、洗う、マットを織る、フェルト、染める、フリースを使いこなす講習会。材料付きでとてもお得。電話、メール、ネット店からお好きな時間をご予約ください。

1日コース ￥10,000 (洗い済みフリース400g付き)
半日コース ￥5,000 (洗い済みフリース200g付き)

この冬大活躍!

おすすめフリース!



100g売り 洗い済み ¥1,110/100g
一頭売り グリージー ¥9,900/kg



洗い済み 100g売りのみ
ハードウィック

硬くしっかりしたケンピが魅力的。英国の代表的なダウンタイプ。



洗い済み 100g売りのみ
エクスマアホーン

洗い済み 100g売りのみ
ライランド

右のベストを編みました! いい色!



グリージー
UK709 ウェンズリーデール

一頭売り ¥24,750 (2.5kg)

ミディアム~ブラウングレー。長毛でとても美しいウエーブ。



グリージー
UK717 ブルーテクセル

一頭売り ¥13,860 (1.4kg)

オランダ原産の羊。青みがかったグレーのダウンタイプ。

液体モノゲン
¥1,100

フリース洗いに最適。

500g入



グリージー
UK763 ジャコブ

一頭売り ¥10,890 (1.1kg)

古代種。黒茶×白が特徴的で毛はとても扱いやすい。



グリージー
UK769 ライランド

一頭売り ¥20,790 (2.1kg)

ダークグレー。やや短め軽くてふくらボリューム有り。



グリージー
UK782 シェットランド

一頭売り ¥11,880 (1.2kg)

白~グレーダークスポット。極細クリンプで柔らかく弾力有り。



キロ売り ⇒ <真と似たフリースを量ってお送りします。>
一頭売り ⇒ <真のフリースをお送りします。>



グリージー
9079 ハープレッド

キロ売り ¥6,600/kg

一頭売り ¥20,196 (3.06kg)

ダーク黒茶。長毛で柔らか万能選手。



グリージー
9110 コリデール

キロ売り ¥5,900/kg

一頭売り ¥22,479 (3.81kg)

マルチMIX。NZ産はどれも品質最高!



グリージー
9213 イングリッシュウラスター

キロ売り ¥5,900/kg

一頭売り ¥25,547 (4.33kg)

マルチMIX。長毛で硬く艶有り。



小さいので一頭売りのみ

グリージー
9277 ゴットランド

単価 ¥6,600/kg

一頭売り ¥9,636 (1.46kg)

柔らかく美しいスチールグレー×茶。



グリージー
9177 ロムニー

キロ売り ¥5,900/kg

一頭売り ¥20,060 (3.4kg)

ライトミディアム。定番イチ押し!



グリージー
9250 ラスターペルンデール

キロ売り ¥5,900/kg

一頭売り ¥12,862 (2.18kg)

白。ハリ艶ボリューム有り。



グリージー
9224 ボーダーラスター

キロ売り ¥5,900/kg

一頭売り ¥25,134 (4.26kg)

白。長毛でハリ艶有り。房もしっかり。

洗うと真っ白

*グリージーは洗ってはいない状態のフリースです。洗いをご希望の方は、ぜひ洗いサービスをご利用ください。3kgまで¥1,200。以後1kgごとに¥390加算。

この他にもたくさんのフリースが入荷しています! フリース荷開祭、ネット店、見本帳をぜひご利用ください!

洗い済みフリース+フリックカーダー

そのまま紡ごう!



洗い済みメリノで織りました!



1.

フリース一房手に取りカーダーで毛先をほぐしゴミを取ります。



2.

毛先のゴミと根元を揃えただけでとても紡ぎやすくなります。



3.

一房指に巻き、指先から引き出し伸ばして紡いでみて下さい。



4.

一房のフリースが思いがけない糸を紡ぎ出します。

カーダー

スタンダード (グレー)
針が粗→ウールなど

ファイン (赤)
針が密→コットンなど

アナンダ製 1割引
ハンドカーダー (約11x19cm)
¥4,800→¥4,320/組

アナンダ製 1割引
フリックカーダー (約5x9.5cm)
¥1,900→¥1,710/本

アナンダ製 1割引
ハーブカーダー (約11x9.5cm)
¥3,900→¥3,510/組

洗い済みフリース

洗い済み 2割引
メリノ ¥780→¥630/100g
とるける肌触り! 帽子やネックウェアに最適。

洗い済み 2割引
コリデー ル ¥710→¥570/100g
長毛で適度なハリと柔らかさ。是非使って!

洗い済みフリース お得パック (500g入)
柔らか系 ¥3,500
脂分程よく残り細くて柔らか。4~5色入り。

洗い済みフリース お得パック (500g入)
ロムニー・コリデー ル系 ¥3,000
色々試して紡いでセーター1着分! 実にお得!

UKアルパカフリース 2割引 ¥1,400→¥1,120/100g

まるでカシミアみたいに柔らかく、紡ぎやすい。このUKアルパカの良さを知ってほしい!

白ベージュ

黒茶

うす茶

グレー

モカグレー

濃茶

白茶

赤茶

アルパカトップ 1割引 ¥950→¥840/100g
美しい艶と独特のヌメリも有り。ペルー産。

濃茶

うす茶

ベージュ

白

銀ねず

ねず

黒ねず

黒

*セール価格は12月末まで有効

メリノウリースロー ルームシューズ



ほぼ3割引

フェルト靴木型 細 (27cm)

¥7,800 → ¥5,500

横幅が8.5cmの細いタイプの木型です。

メリノウリースロー
ール200gで作りました！
た！背景はシルク糸のマット
です。ページ下をご覧ください。



メリノウリースロー

¥880/100g

この冬は軽くて温かなルームシューズに挑戦！



植物染め

ロムニー2色ロール (赤黄)

¥1,200/100g

赤黄ロールで織りました！



植物染め

ロムニー2色ロール (赤黄)

¥1,200/100g



コリデールフリースロー

¥760/100g

さっぱりして紡ぎやすい。柔らかくほわんとした膨らみ！



染色メリノ

ミックスロール (ボルドー)

¥980/100g

植物染め 2割引

コリデールロール (赤系)

¥1,330 → ¥1,000/100g

植物染め 2割引

コリデールロール (緑系)

¥1,330 → ¥1,000/100g

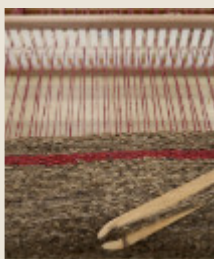
チャッカカティアを使おう！



チャッカカティア約700g、ジュートヤーン細 (あずき・紅色) 約100g使用



チャッカカティア90g使用。かぎ針でバッグを作りました。



3割引

チャッカカティア

¥1,200 → ¥840/100g

ぜひ使ってみてください！ひとかせ約150g



新入荷

ノイルスライバー ¥830/100g

薄黄色の素朴なシルク。ネップ入りでやわらかな表情。

毛糸



ミディアム

ライト

新入荷

ロムニーヤーン ¥940/かせ (約100g)

お湯通しでふっくら。写真右がお湯に通したもの。



白

ミディアム

再入荷

チャンキーヤーン

¥850/100g玉 ¥7,200/約900g巻

NZ産のロムニー極太毛糸です。

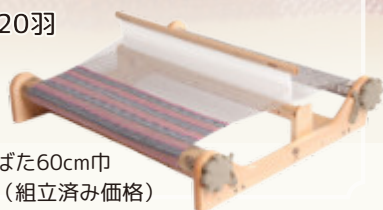
*セール価格は12月末まで有効

新作★植物染めコリデール毛糸で ひざ掛けを織ろう!

新作の植物染め毛糸を使って、チェック柄の膝掛けに挑戦。12色の中からどの色を組合せてもしっかりきます。植物の持つ自然な色の美しい仕上がりです。ぜひチャレンジしてみてください。

用意するもの

- ★植物染めコリデール毛糸
6色合わせて200gくらい
- ★リジッドばた 60cm巾
- ★おさ 20羽



リジッドばた60cm巾
¥23,290 (組立済み価格)



1. 早く楽に織れる20羽おさを使用、好みの色を使ってチェック柄を作りましょう。



2. 緯糸はゆとりをもって縮絨を楽しむため目が詰まらないように打ち込みます。



4. 織り上がったサイズは55cm×90cmです。糸の始末をしてから縮絨します。



5. お湯に洗剤を入れ丁寧に縮絨、色落ちも少なく目地が詰まり毛布のように。



できあがり

出来上がりはサイズ50cm×80cm

チカラ入れています!

植物染めコリデール毛糸

3本撚り、並太くらいの太さです。少し油分が残っているので軽く湯どうしするだけでフワリ。ひとかせ約100g。

色と使用した植物染料の対応表は次のページへ! →

桃色
¥1,800/かせ

サンゴ色
¥1,800/かせ

朱赤色
¥1,900/かせ

紅赤色
¥1,900/かせ

赤・ピンク系

茶色
¥1,800/かせ

黄緑色
¥1,800/かせ

黄色・緑系

渋茶色
¥1,800/かせ

みかん色
¥1,800/かせ

濃い藍色
¥1,900/かせ

うす墨色
¥1,800/かせ

青・グレー系

うす藍色
¥1,800/かせ

白
¥840/かせ

コリデール毛糸 白
¥840/かせ (100g)

白いコリデール毛糸を

自分で植物染め!

シーシャム (紫檀) の木粉
¥160/100g
毛糸100gに対して100g。鉄媒染。

スオウ ¥480/100g
毛糸100gに対して80g。アルミ媒染。

茜 ¥340/100g
毛糸100gに対して80g。アルミ媒染。



煮出し袋
スチールたわし
ミロハラン
鉄媒染セット ¥350
シブい色に仕上がります。

ラック ¥400/100g
毛糸100g : 染料30g。アルミ媒染。

センナ ¥220/100g
毛糸100g : 染料100g。アルミ媒染。

藍染めセット ¥680
藍 ¥320/100g
アナタダではセットを2使用。

植物染めセット 各¥550
スオウ、タマネギ、コチニール、ラック、紅茶、マイゲイ、インドヤコウボク、カテキュー、インド茜、さだら、シーシャム (紫檀)、ハナモツヤク、センナ、説明書入り。



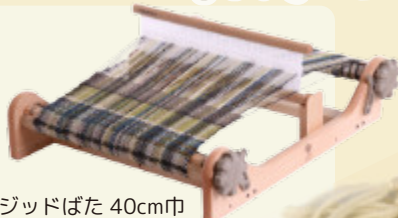
多綜統の織り機がなくてもリジットでできる!

ワッフル織り

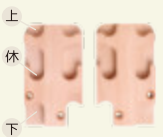
厚地のふんわり
柔らかなマフ
ラーが仕上
がりました。

用意するもの

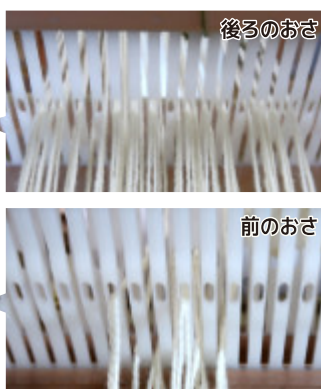
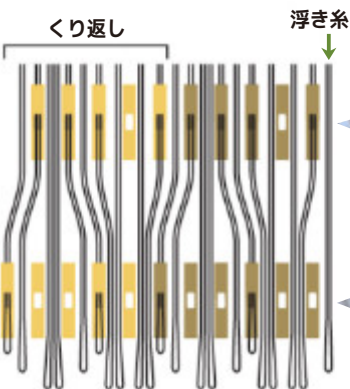
- ★コリデール毛糸 200g
- ★リジッドばた 40cm巾
- ★セカンドヘドルキット
- ★おさ 20羽×2枚



リジッドばた 40cm巾
¥22,300 (組立済み価格)



リジッドばた用
セカンドヘドルキット ¥2,860
*新しいリジッドばたには付属しています。



緯糸を変えるとこんな感じ!

1段目 後=下/前=休。2と3段目 前=下/後=休。4段目 後=下/前=休。
5段目 後=上/前=休。6と7段目 前=下/後=下。8段目 後=上/前=休。繰り返す。

*アシュフォード社「The Wheel」マガジンより転載。

*後=後ろのおさ 前=前おさ 上=おさ置きの上位置 下=おさ置きの下位置 休=おさ置きの休み位置

アナンダニュース



紡ぎの練習



コットン紡ぎ



フリースマット織り



植物染め



フェルト作り

10月より平日講習再開しました!

火、水、木曜日にご予約下さい。紡ぎ車、スピンドル、チャルカなどご希望の機材で、あらゆる繊維を使えるようになります。フェルト講習では、基本から立体、巨大マットを、織り講習では、リジットばたや織り木枠、染め講習では、植物染め、化学染め、藍染めなど。ご予約時に、ご希望の日時の他に、やりたいことをお知らせください。メニューにないことでもお気軽にご相談ください。

講習費 2時間 (1枠) ¥2,500 (別途材料費がかかります)

*講習時間は10~17時となります。	・チャルカ	2時間 (1枠)	
*できるよくなるまでにかかる時間の目安は以下の通りです。	・フリースマット	6時間 (3枠)	
・紡ぎ初心者	8時間 (4枠)	・フェルト基本	2時間 (1枠)
・スピンドル	2時間 (1枠)	・フェルトスリッパ	4時間 (2枠)

アナンダハウス・みんなのアトリエも再開!

アナンダハウス (宿泊)、みんなのアトリエ (貸しアトリエ) もとりあえずの再開です。講習受講の際に宿泊をご希望の方は、お気軽にご相談下さい。なお、アナンダハウスとみんなのアトリエは年末年始お休みします。みんなのアトリエは4月からの受付けとなります。興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

お申込み 電話：0551-32-4215 メール：wool@ananda.jp



出張講習会の様子

来年の出張講習会は島根から始まります!

初めての島根、イビカフェ (ivicafe) で開催。山陰地方、岡山、広島の方お会いできるのを楽しみにしています。2022年4/23 (土)・24 (日) の2日間、講習費1日¥10,000です。参加のお申込は、お電話、メール、またはネット店からどうぞ。



中古機材譲って下さい

家の中で眠っている紡ぎ車や織り機や道具類など引き取ります。アシュフォード社のものは送料アナンダが全額負担します。手放そうと考えている方ご相談ください。



新しいフリース小屋

倉庫の中にしまっていたフリースを大公開、常に300頭分が種類別に並びます。好きな原毛を見て、触って自由に選んでいただけます。



アナンダ食堂

地元の野菜と季節に合わせての日替わりメニュー。火曜日は唐揚げ、金曜日はカレーの日になりました。ランチのみ 12:00~14:00 ¥800

アナンダコラム

「サンキューとソーリーは仲間の間では言わない方が良いよ」

昔、留学したインドの大学で、「サンキュー」と「アムソーリー」を日本人は言すぎる。と友人たちが教えてくれた。それは人の距離を感じさせるので、仲間の会話では使わない方が良いとのことだった。言われて見ると、その言葉は仲間の間なら上下、距離を表すかも知れない。日本人の多くは信じないだろうが、日本社会のマナーは世界的に見ても人の上下を強く意識した「行儀」なのだ。最も近い肉親にさえ、父上とか母上などと「上下」付きの語が存在して居るなど笑われてしまいそうだ。日本語のそれは誰が作ったのだろう。人々の平安が上下で保たれて来た歴史が有るのだろう。

インドの大学では、先生を呼ぶのに愛称で呼んでいた。ニュージーランドでもニックネームで互いに呼んでいるのを聞いた。日本では必ず「先生」をつけて呼ぶ。アナンダでは、かなり昔に、お客に対して「いらっしゃいませ」と言うのをやめて「こんにちわ」にした。上下がない方が良い。また、講習でも、社員が「先生」と呼ばれることを禁じた。つまり上から目線での講習態度はいけないうこととした。

さて、今日のコラムの主題はこの、上下無しの群れ（会社）つまり、中間的、家族的仕事集団、個人の心はそのまま自由な議論ができる群にしたいと願うが・・・。

アナンダをそういう群（集団）にしなければ、やって居る業務の狙いと矛盾する。良い悪いの、評価社会から脱出して「自由な自分の手作り」が狙いなのだから。このコラムでも、これが正しいのだとってはおかしくなる？ 黙って各個人が自由に自分で感じ取って、そこで発言してアナンダという群を作っていく・・・。群をなすことで大いに生存を有利にして居る生物はたくさん居るが、ヒトほどに成功して居る種は他に居ない・・・と言うのは、もしかして誤りなのか？ というのは、ヒトの群は何故か地球上のあちこちで定期的に大量殺戮を実行して居る。つまり戦争をしている。人口を減らす策なのか？ 他にネズミ科のレミングという動物は増殖して大群になると湖に入って大量死するそうだ。群を成す能力も群が大きくなりすぎると、不可解な大量自殺の判断に迷いこむのではないか？

先の大戦で、宮崎県の延岡の街を、墜落する飛行機から脱出した若い米兵が日本兵に街を引かれていくを見て居た町民達の多くが「可哀想にね、あの子にも親や兄弟も居るだろうに」と、ひそひそと言う同情のつぶやきだったそうだ。その同じ町民は、町内会で竹槍で戦闘訓練（これは大きな群に属する判断）をして居た。大きな群の正しい価値基準、例えば芸術、工芸、名作、云々などから、はっきり個人は離れて、日々の自分の暮らしに足を戻し、身近な暮らしの物を作って使う、と言うのがアナンダで手で紡ぐ糸に良いの悪いはない。評価社会から、自己の感性は解放される！

社会に出来た基準「良い悪い」で生きると大変だ。自分の現感覚、喜び感覚でものを作る。この21世紀に何故に手で糸をつむぐのか？それは

紡いでみればすぐわかるが、その糸で編んだり織ったりすると、出来たものに「表情」が有り愛着が生まれ自己の存在感が生れる。産業革命以後の評価基準、常識からは別の空間が生じる。実際に体感してみれば説明は不要。最初の糸で織った布は、当然、別格に魅力的なのは想像できるだろう。

機械のように揃った糸で織られた布が悪いとか、評価するつもりはない。まるで次元の異なる物なのだ。あまり大声で手作り手つむぎと言いたくないのはこの国に生まれ育った人が、また比較評価の癖が出て「機械織りより手つむぎ手織りの方が良いのだ」などと言いつついけないから。

昔、ペルシャの詩人が「鳥籠から出られて、自由になった」と喜びの詩を詠った。多分、彼は世間の善し悪し評価の籠から出てから自由に空を飛ぶ鳥になったのだ。

日本は上下の評価社会（他の国に住んだことのある人でないと、そこで生まれ育った人にはあまりにも当たり前前の空気なので意識さえできない。そこからの脱出は簡単ではない。）日本にはたくさん紡いで居ながら評価に縛られて居る人が大勢いて、そのような本もたくさん出て居る。講習会の参加者は正しい糸の織りかたを学びに来たとしても、自分が作りたいものを決めてもらい、材料、道具を選び作り始める。だからアナンダには正しい「先生」は居ない。アナンダのスタッフは客が糸を紡ぐお手伝いする「助手」なのだ。紡ぎ材料（羊毛、シルク、綿、麻）染め材料（藍染など多量植物染料、酸性染料）フェルト、などの素材販売。そして、紡いだ糸は出来るだけ早くリジッドパタで織る。すると評価の鳥籠から出られる。下手な糸ほど見事な布になることは珍しくない。単に個人で紡ぎを楽しんで居るあなたも、アナンダ出張講習を呼んで共同ワークショップをしてみませんか？一度アナンダとやると、その名簿があなたの独立自営のプラス名簿になり、活動は広がって行きます。永続的活動をアナンダは喜んでお手伝いします。保育園、幼稚園、学校などの父兄と教師、一緒にワークショップ、続いています。ご希望があれば、まずはお電話でお願いします。（阿）



写真：東京パラリンピックの閉会式で、アナンダのウールが使用されました。ニットデザイナー丹治基浩さんによる作品です。



紡ぎ車と世界の原毛

アナンダ

(株)アナンダ

〒408-0033 山梨県北杜市長坂町白井沢 2995
営業時間：月～金 9～17時 定休日：土・日・祝日
インスタグラム：ananda.yamanashi



ご注文・講習会のお申込み・お問い合わせは・・・

ネット店
ananda.jp

メール
wool@ananda.jp

でんわ
0551-32-4215

ファックス
0551-32-4830